

秦野 小さな手 特産の原料摘む



秦野市の特産「桜漬け」の原料となる八重桜の摘み取り作業が、同市千村地区で始まった。好天に恵まれた十五日、市立しづさわ幼稚園（池田真理子園長）の園児六十六人が頭高山中腹にある八重桜畑を花の摘み取り体



験に訪れた。写真。畑を管理する園芸農家の小野孝允さんらが摘みやすいようにと枝を引き下げると、園児らは早速小さな手で花を次々と摘み取り、手作りの紙袋をいっぱいにしていった。

（花輪 久）